

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

73

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴 有				
事務事業名	イベント事業					
予算科目	2 款 1 項 15 目					
予算事業名	イベント事業費					
総合計画での位置づけ	観光振興による交流拡大					
担当課	魅力づくり推進課	担当課長	川上 克彦			
事業担当者	安部 憲一郎	一次評価者	西村 勝			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	町民及び周辺自治体住民					
事業の目的	久山町にある資源を活用し広く町の魅力を発信し、交流人口の増加及び町内への移住者の獲得へ繋げる。					
実施期間	開始年度	平成 25 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	猪野区の自然と文化の魅力を活用した「ひさやま猪野さくら祭り」といった、町の魅力を題材に集客イベントを開催する。					
目的達成の指標	イベントへの入込客数					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	年度
	目標	千人	—	11	11	11
	実績	千人	10	—		
指標設定の考え方	イベント事業への参加者及び来場者数の増加が、地域の活性化や将来的な定住に繋がると考え、その数値を指標とした。					
事業遂行時懸案事項等	観光事業により、一定の認知度は得られてきているが、さらなる来場者の増加を図るため事業の効果的なPR等に力を入れていく。これらの事業を実施することにより、久山町のファンを多く作っていき、ひいては、新しい方の移住・定住へとつなげていく。					
事業実施時懸案事項対応等	事業のPRについては、広告媒体やSNSなどを活用し情報発信を行っていく。同時期開催のイベントのタイアップ記事などを検討し、新しい客層へのアプローチを検討する。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 956 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.20	0.20	0.20	0.20
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,470	1,511	1,427	1,427
事業費	直接事業費	—	7,059	7,059	7,059
	人件費	1,470	1,511	1,427	1,427
	合計	1,470	8,570	8,486	8,486
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,470	8,570	8,486	8,486
	合計	1,470	8,570	8,486	8,486

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	—	7,059	7,059	7,059	0
実 績	—	1,133			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
来場者アンケートでの「また来たいと思う」と答えた人の割合	%	—	90	90	90
		98	—		
イベントの来場者数	人	10,000	11,000	11,000	11,000
		10,000	—		
広報紙によるPR	回	3	3	3	3
		3	2		
チラシ・ポスターによるPR	回	2	2	2	2
		2	—		
SNS、HPなどインターネット	回	4	4	4	4
		4	1		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 302 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.00	0.20	0.20
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費			0
	人件費(①×②-③)	0	1,511	1,578
事業費	直接事業費	—	7,059	1,133
	人件費	0	1,511	1,578
	合計	0	8,570	2,711
財源内訳	国庫支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	0	8,570	2,711
	合計	0	8,570	2,711

実施備忘録

自己評価	評価者	安部 憲一郎
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	2	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		C
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	2	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

必要性については、平成30年度のイベント開催時のアンケート結果より、町内外から約1万人の来場者があり、開催地域の自然や雰囲気について高い評価を得ていることから、多くの方に町の魅力を体感してもらっている事業と言え、必要性があると考えます。
 有効性については、町への観光による入込客数の増加の一要因と考えられ、一定の成果を得ていると言えます。
 また、イベント等の開催にあたって、広報紙及びホームページ等で参加者を募っており公平性・透明性はあると考えます。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

「ひさやま猪野さくら祭り」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催が中止となったが、前回までの開催による実績として、
 ①猪野地区及び久山町の認知度が上がったことによる交流人口の増加
 ②猪野地区への移住相談の増加
 ③猪野地区においてパン屋やケーキ屋、干物屋、アートギャラリー等の事業者が増えたことが挙げられる。
 これは、当事業により猪野地区の認知度が向上したこと、実際に町へ足を運んでいただき体感されたことによる結果と考えます。
 今後の課題としては、「さくら祭り」の果たせる役割やいつまで開催するのかの見極めと、それに代わる目的達成のための新たな仕組みづくりを考えていく事が必要である。

CHECK(評価)


自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	西村 勝
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

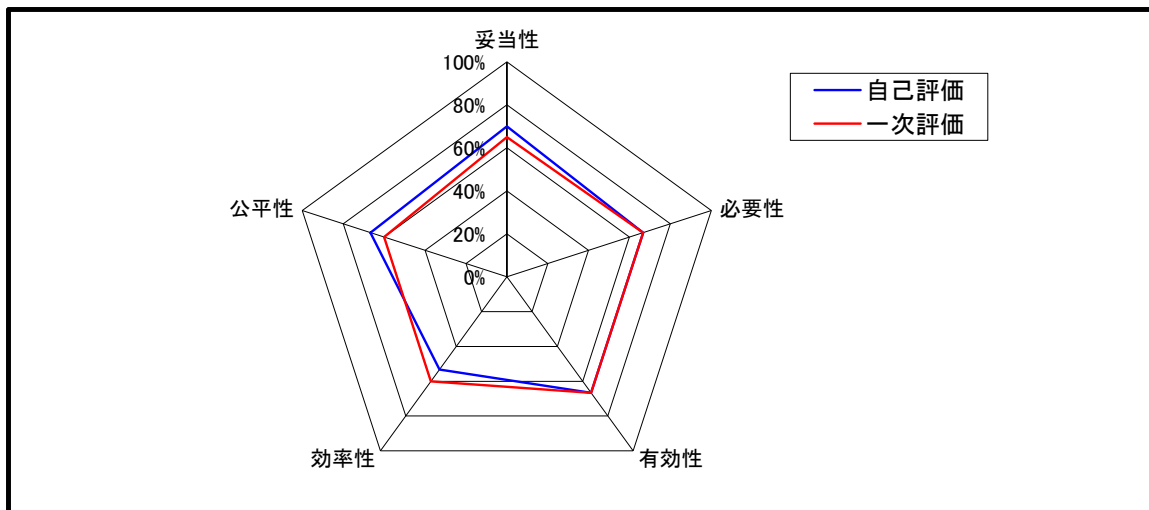
項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性 <input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了		見直しの具体的内容 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他
--	---	--

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

さくら祭りについては、コロナウィルスの影響で中止となったが、令和元年4月から令和2年1月間の状況を見ると観光客、移住者は増加傾向であり、関係人口に繋がる小規模事業の開業も増えつつある。今後は、地元と協議を行い、イベントだけではない、移住、起業等の更なる促進策と町全体のブランド構築に向けた観光政策の見直しが必要である。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価 評価者 川上 克彦

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

商工会会員の中には、積極的に色々な事業に参加される方もあるが、商工会としての事業展開にはまだ時間を要する。(前年度「商工振興事業」評価内容)

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

イベントの規模及び継続について、検討する必要がある。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--